

第 107 回研修会（北海道・標津）

実施報告書



開催日：2017 年 9 月 7 日(木)～12 日(火)

開催地：北海道 標津町

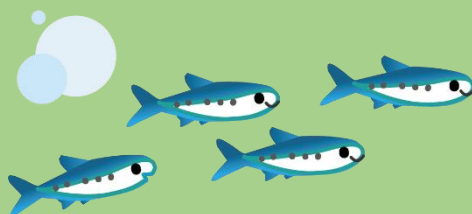
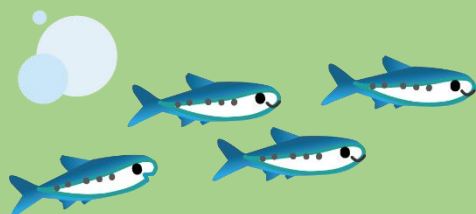
参加者：日本人学生・留学生 19 名

主 催：一般財団法人 共立国際交流奨学財団

共 催：標津町観光協会

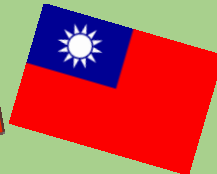
☆ 日 程 ☆

月 日	時 間	日 程	食 事	宿 泊
9/7(木)	10:30	集合		船長の家
	12:15	羽田空港発 (ANA377)	昼食:×	
	13:55	中標津空港着		
	14:40	中標津開陽台		
	15:50	対面式		
	16:15	標津サーモン科学館見学		
	18:00	夕食	夕食:○	
9/8(金)	09:00	ジャングルカヌーとポー川自然散策	朝食:○	船長の家
	13:20	フィッシング体験	昼食:○	
	18:00	歓迎交流会(バーベキュー)	夕食:○	
9/9(土)	05:30	サケ荷揚げ作業	朝食:○	ホーム ステイ
	09:00	天然鮭を使ってのいくら作り体験		
	11:00	郷土料理(芋もち作り)	昼食:○	
	14:00	家族と面会し、ホームステイ 夕食(各家庭)	夕食:○	
9/10(日)	終日	ホームステイ家族交流	朝食:○ 昼食:○ 夕食:○	ホーム ステイ
9/11(月)	08:30	集合(あすばる)	朝食:○	船長の家
	09:00	世界遺産知床出発		
	10:00	知床国立公園羅臼ビジターセンター		
	10:55	知床峠		
	11:30	知床自然センター、フレペの滝		
	13:00	ウトロ道の駅	昼食:○	
	14:30	オシンコシンの滝		
	15:55	羅臼道の駅		
	18:00	温泉体験		
	19:00	夕食	夕食:○	
9/12(火)	08:00	野付半島 アザラシウォッチング	朝食:○	
	10:30	ふるさと館見学		
	12:30	見送り式	昼食:×	
	14:35	中標津空港発 (ANA378)		
	16:25	羽田空港着 解散		



☆参加者☆

	氏名	フリガナ	性別	国籍	学校名
1	椎野 日菜	シイノ ヒナ	女	日本	武蔵野大学
2	周 麗佳	シュウ レイカ	女	中国	武蔵野大学
3	北川 航平	キタガワ コウヘイ	男	日本	武蔵野大学/大学院
4	KWOK WING YI	カク ウエンイー	女	中国	新宿日本語学校
5	CHIN KAM WING	チン カンウイン	男	香港	新宿日本語学校
6	KWOK HAU YEE	カク ハウイー	女	香港	新宿日本語学校
7	WONG KACHUN	ウォン カチュン	男	香港	新宿日本語学校
8	LI MINHO	リー ミンホ	女	台湾	東京国際大学付属日本語学校
9	CHEUNG TSZYU	チョウ シーユ	男	香港	新宿日本語学校
10	秋葉 香乃	アキバ カノ	女	日本	武蔵野大学
11	伊藤 明香里	イトウ アカリ	女	日本	武蔵野大学
12	韓 国超	カン コクチョウ	男	中国	江戸川大学
13	張 逸哲	チョウ イッテツ	男	中国	日本大学
14	NGUYEN THI NHUNG	グエン ティ ニュン	女	ベトナム	共立日語学院
15	TRINH THI HIEN	チン ティ ヒエン	女	ベトナム	共立日語学院
16	LIU YANG	リュウ ヨウ	女	中国	共立日語学院
17	MOU XIAOHAN	ム ショウカン	女	中国	共立日語学院
18	蕭 雪雯	シャオ シュウェ ウエン	女	マレーシア	共立日語学院
19	YAN ERDAN	エン ニタン	男	中国	共立日語学院
20	TIFFANY ROSS	ティファニー ロス	女	アメリカ	共立財団スタッフ(引率者)



☆標津研修会では...☆

1日目 9/7(木)

- 10:30 集合
- 12:15 羽田空港発 (ANA377)
- 13:55 中標津空港着
- 14:40 中標津開陽台
- 15:50 対面式
- 16:15 標津サーモン科学館見学

羽田空港に集合！



地球が丸く見える「開陽台」にて

標津町へようこそ！



標津町山口副町長の挨拶

標津サーモン科学館にて



2日目 9/8(金)

- 09:00 ジャングルカヌーとポー川自然散策
- 13:20 フィッシング体験（溪流釣り）
- 18:00 歓迎交流会（バーベキュー）

フィッシング体験は楽しかった！



フィッシング体験（溪流）

たくさん釣ったよ！



ジャングルカヌーとポー川自然散策！



歓迎交流会（バーベキュー）



3日目 9/9(土)

- 05:30 サケ荷揚げ見学
- 09:00 いくら作り体験
- 11:00 郷土料理（芋もち作り）
- 14:00 対面式（ホストファミリー）

サケ荷揚げ見学！朝早かった！



重いよ！



いくら作り体験



郷土料理（芋もち作り）



いただきます！

対面式にて



2日間、よろしくお願いします。



加瀬・荒木ホストファミリーとバーベキュー！

4日目 9/10(日)

ホームステイ
家族交流



加瀬ホストファミリー@多和



荒木ホストファミリーin 根室



林ホストファミリー野菜売りなう



外崎ホストファミリー

5日目 9/11(月)

- 09:00 世界遺産知床へ出発
- 10:00 知床国立公園羅臼ビジターセンター
- 10:55 知床峠
- 11:30 知床自然センター、フレペの滝
- 13:00 ウト口道の駅
- 14:30 オシンコシンの滝
- 15:55 羅臼道の駅
- 18:00 温泉体験

知床国立公園羅臼ビジターセンターにて



知床峠にて



オシンコシンの滝にて

フレペの滝に向かっていきます！



最終の夜に「船長の家」で
みんなで花火をしました！



6日目 9/6(日)

- 08:00 野付半島アザラシウォッチング
- 10:30 ふるさと館見学
- 12:30 見送り式
- 14:35 中標津空港発(ANA378)
- 16:25 羽田空港着 解散

アザラシ見つけた！



野付半島にて



ふるさと館にて



見送り式



標津町の皆さん、
6日間お世話になりました！



☆参加者の感想文☆

標津研修会について参加者の感想を聞かせていただきました。

① 標津研修会の体験活動で印象的だったのは何ですか？

② 標津町の魅力を教えてください。

※この感想文は学生の文章をそのまま掲載しています。

③ ホストファミリーへのメッセージ

チョウ イッテツ
張 逸哲（中国）日本大学

① 標津研修会の体験活動で印象的だったのは、カヌー体験でした。カヌーが狭くて、やさい水面乗り物なのため、転覆しやすく、少々怖かった。しかし、ガイドさんの教えの通りにするとすぐにカヌーを動かことができました。やればやるほど上手になるということで私が乗ってたカヌーがどんどん他のメンバー達を越えてく、一歩リードとした。とても気持ちよかった。その後、ポー川史跡自然公園での散策では、 堅穴住居跡と豊かな自然を満喫しました。



イトウ アカリ
伊藤 明香里（日本）武蔵野大学

① 標津研修会の体験活動で印象的だったのは、いくら作り体験とサケの荷揚げ見学です。いくら作り体験はサケを捌くところから体験させて頂き、カラダの構造がよく分かりました。また、サケは残すところなく全て食べることができるという点も印象に残りました。先人のすばらしさを知った学びとなりました。サケの荷揚げ見学ですが、これは前日に漁師さんと交流する時間があり、見た目がイカツイけれど優しい人ということが分かった上で、本職の現場を見学させて頂きました。キビキビと働く姿や大きな魚を運ぶ姿に更にカッコイイと思いました。今の若者は安定を求めて公務員を目指すものが多くなっていますが、漁師というカッコイイ仕事があり、その人々のおかげで美味しい海の幸を食べることができることにもっとクローズアップされたいと感じました。



シャオ シュウェウエン
蕭 雪雯（マレーシア）共立日語学院

② 標津町の大自然がすばらしくて、標津町の名物特にミルくと海鮮が新鮮だし、人々もとても暖かいです。町は小さいので、近所の人々はみんな仲良し、自分の町を思い出せ、町民達の気持ちがよく分かっています。標津町の人々はいつまでも小さい町でも生活し続けたいという考えが感心しました。



チョウ シーユ
張 子裕（香港）新宿日本語学校

③ ホストファミリーへのメッセージ（ステイ先：荒木さんへ）

短い間にお世話になっておりました。実は初めてホームステイして、すごく緊張しました。けど、お酒のおかげで、よくおしゃべられました。三日間は最高でした。いっぱいこと体験して、標津の郷土料理をもらった。母さんと父さんも親切し、いっぱい知識を教えてくださいました。そして、小波ちゃんもわざわざ私だちと観光して、いろいろなことおしゃべって、本当にありがとうございました。特に忘れられないことは母さん手作り料理です。実は私は十年ぐらいそのおいしい料理食べませんでした。やはりこれは「家庭」的な味です。最高でした。今度北海道に行くと、絶対モウ一回標津に行きます。今度会いましょう！



引率後記

9月7日～12日に開催した第107回研修会（北海道・標津）には日本人学生・留学生計19名が参加しました。20名の予定でしたが、急に1名が病気となり、19名となりました。初めて北海道に訪れる学生は多かったようですが、また標津研修会に再び参加していただいた学生もいました。

研修会の1日目に参加者全員は少し緊張していたようですが、対面式では標津町山口副町長と標津町観光協会千葉会長は暖かい言葉で全員に歓迎していただきました。その後参加者の緊張感はなくなり、いつの間に参加者全員と標津町の方々と仲良くなったようです。

2日目に行ったジャングルカヌー体験とフィッシング体験は参加者にとって大変人気のようでした。当日の朝から雨が降りましたが、奇跡のように活動始まる前にやみました。またジャングルカヌーとフィッシング体験には先生方から指導を受け、参加者全員上達したようです。特にフィッシング体験では先生方は参加者に丁寧に釣り方を教えていただいたおかげで、たくさん釣ることはできたようです。その夜に、先生方と標津町でお世話になった方と一緒に歓迎交流会を開催され、参加者が釣った魚を焼いて全員と食べ、いい思い出になったと思います。

3～4日目はホームステイ体験させていただきました。ホストファミリーの皆さんは参加者を暖かく受け入れ、その上、観光地に連れったり、一緒にご飯を作ったり、祭りに行ったり、参加者から大変喜べたようです。お父さん・お母さんと自分の文化・国について話すことができ、また標津町についてのことも教えていただいたおかげで、標津町の魅力を感じたじゃないかと思います。

今回の研修会で標津町ならではの体験をし、標津町の方・様々な国の方と交流をでき、貴重な思い出になったと思います。標津研修会で学んだこと、作った絆を大事にすることを願います。

引率者 ティファニー ロス



<9/11（月）フレベの滝にて 集合写真>



一般財団法人 共立国際交流奨学財団
〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-8
03-5295-0205 kif-info@dormy.co.jp

釧路新聞に掲載されました！

2017年9月12日（火）釧路新聞

釧路新聞

SENSHIN

根室版

9月12日 火曜日

発行所 釧路新聞社
© 釧路新聞社 2017

首都圏の大学生 道東の文化学ぶ

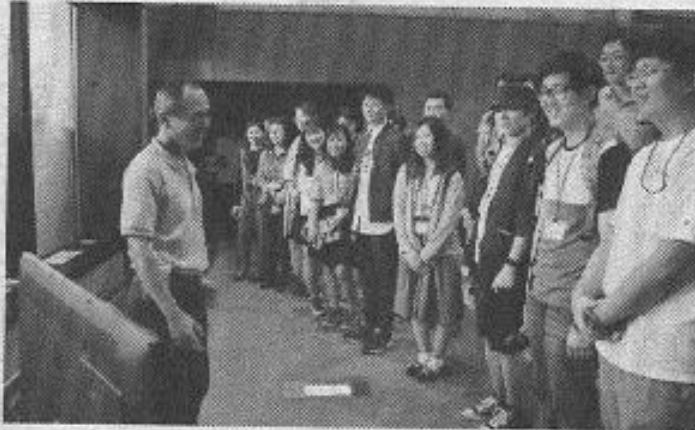
標津で研修旅行

【標津】首都圏で学ぶ大学生・外国人留学生を対象とした、研修旅行生が7日、町を訪れた。一行は12日まで同町を中心に、道東の文化や自然について学ぶ。

留学生支援や国際交流促進に取り組む共立国際交流奨学財団（東京）の主催で、町エコ・ツーリズム交流推進協議会（千葉元会長）が

中心となって受け入れを実施。今回はベトナムやマレーシア、中国などから19人が来町した。

7日には町生涯学習センターで対面式が開かれ、山口将悟副町長が「酪農と漁



サーモン科学館の魚道水槽を見学する一行

業に恵まれ、風光明媚な土地」とまちを紹介し、「標津町ならではの体験を堪能して、楽しい思い出をたくさんつくってほしい」と歓迎。一行を代表してグエン・ティ・ニユンさん（23）が「とても楽しみにしている。標津の良いところを堪能させていただきたい」とあいさつした。

その後、一行はサーモン科学館へ移動。西尾朋高副館長がガイドを務め、サケを中心に、道東の魚について学んだ。千葉会長は「毎年来てくれるようになったのは、ガイドやホームステイ先、関係者のおかげ。本当に感謝する」と話していた。（須貝喜治）